

佐久市佐久つと支援金事業 自己評価報告書

		評価日	28年	2月	1日
団体名	白田町商工会 青年部				
事業名	婚活パーティー2015 七夕コン				
対象経費	221,350円	支援金額	100,000円		

事業の目的・内容	目的 少子化対策、地域振興の一環として、お見合い結婚の減少や仕事の忙しさにより出会いの機会が少ない独身男女に新たな出会いの場を提供する。真夏の夕暮れ、七夕の彦星と織姫の伝説にちなんだバーベキューパーティーを「星の町」白田にて開催する。
	内容 白田地域にあるスタードーム隣りファミリー広場を使用し、バーベキューパーティーを行う。参加者は男性・女性とも20名ずつとし、ポスター及びチラシ、インターネット等を通じて募集する。参加費は男性5000円、女性3000円とする。バーベキューという共同作業により参加者同士の自然な交流が生まれるが、適宜スタッフ（青年部員）が介入することで、より円滑な交流の場を提供する。ポスター及びチラシは七夕をイメージした画像を使用する。ポスター・チラシ類は白田地区を中心に佐久市全域に掲示、配布する。

事業の活動実績	平成26年度にも同様の事業を実施した。平成26年度は初回開催であり、白田地区にあるコスモホールを利用して、室内にて実施した。会場内部レイアウトには七夕をイメージして、地元白田の竹を利用した飾りつけを行い、料理は白田地区の飲食業者がその場で調理するスタイルをとった。白田をはじめとした佐久市への関心を高めるため、地元の食材、材料を利用することを意識した。第2回目となる平成27年度は前年とは異なるスタイルのパーティーを企画し、新たな参加者の獲得、前年からの参加者に変化のある企画の提供を行った。会場を天体観測所スタードーム周辺へ設定し、屋外の解放感あふれる環境で実施した。実施にあたっては、白田地区の魅力を盛り込んだ観光マップや特産品を紹介するチラシのほかに、南佐久地域の観光ガイドマップも用意した。昨年の地元食材の利用が好評だったため、今年も料理で使用する食材はできる限り地元白田のものを使い、アルコール類も地酒を中心に用意した。当日は、翌月8月に開催される祭り「白田よいやさ」のPRやコスモホールで行われるイベントのPRを行い、観光地白田としての魅力を参加者に伝えた。また、当日成立したカップルには「白田よいやさ」で使用できるクーポン券を配布した。
---------	---



事業の成果・効果	実施日時：7月11日（土）14時～18時 実施場所：佐久市白田スタードーム隣りファミリー広場 参加者：男性27名、女性27名 合計54名 男女ともに2～3名のグループ（友人同士）での参加が目立った。参加者は、チラシやポスターを見て参加した人が多く、友人からの誘いで参加した人もみられた。また、応募方法はチラシ付属の申込用紙を用いてFAXで応募した人が大半を占め、メールや電話での応募も数件あった。当日は男性が女性より早めに集合し、現地で女性を迎えるスタイルをとった。スタードームでは商工会青年部員（以下スタッフ）が日本有数の天体望遠鏡に関する説明や、星にまつわる話を行い、参加者は熱心に聴き、いくつか質問もみられた。バーベキューでは、白田のアピールを兼ねて、できるだけ地元の食材を使い、アルコール類は地酒を中心に提供し、参加者から好評であった。パーティーは大きなトラブルなく、円滑に進んだ。パーティーでは小グループでのバーベキューに加え、カップル成立にむけたイベントをいくつか行った。その一つとして、名刺交換を行ったが、複数の男女がお互いの連絡先を書いた名刺を交換した。名刺交換を通じてさらに会話が深まり、結果、パーティー終了時に数組のカップルが成立した。カップル成立まで至らなかった男女もお互いに打ち解け、その後も連絡を取り合っていることを確認した。また、成立したカップルは翌月の祭り「白田よいやさ」へも来場していた。結果として、本事業が白田地区への関心を深め、足を運ぶきっかけとなった。
----------	---

自己評価	事業は申請どおり実施できた	1 できた 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった 主な理由（3、4と答えた場合のみ）
	事業の実施によって、期待した効果をあげることができた	1 できた 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった 主な理由（3、4と答えた場合のみ）
	実施計画書と実績報告書の活動費の内訳について	1 ほとんど同じ 2 多少の変更があった 3 大幅に変更している 主な理由（2、3と答えた場合のみ）
	その他、評価すべき点等	

※ 自己評価の欄は、番号に○を付けてください。評価は、客観的自已診断です。

今後の事業展開	本事業も2年目の実施となった。参加者の満足度は高く、次回開催への期待も大きい。本事業後に白田地区を訪れる参加者もおり、白田地区へ関心を向けるきっかけとなっている。長期的にみて、白田地区や佐久市の居住者の増加、人口増加につながる一助となっていると考えている。本年度の反省点を踏まえ、次年度以降も変化をつけた企画を引き続き提案・実施していきたいと考えている。
---------	---